LS 研 2024／0002 号
2024 年 1 月 31 日

FUJITSU ファミリ会　LS 研究委員会
会員各位

FUJITSU ファミリ会 LS 研究委員会
幹事長　刀根　佳久

LS 研　2024 年度 マネージャーズ交流会参加者募集のご案内

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より FUJITSU ファミリ会 LS 研究委員会（LS 研）の活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、LS 研では 2024 年度マネージャーズ交流会の参加者を募集いたします。
本交流会は、各業界から「課長クラスの方」を対象とし、人脈形成と相互啓発を目的として毎月 1 回活動いたします。毎月の活動では、自身のキャリアやプロジェクト遂行における技術革新への対応・部下育成・マネジメントなど、日頃の課題をテーマとして発表いただき、同じ立場の参加者同士での活発な意見交換をするなかで、多くの情報や様々な気づきを得ていただけます。
つきましては、下記の開催要領をご確認いただき、ぜひともご参加をご検討いただけますと幸いです。
皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げております。

敬具

― 記 ―

参加対象：	課長クラス
活動期間：	1 年間（2024 年 4 月～2025 年 3 月）
開催頻度：	月 1 回、2 時間（15 時～17 時予定）
開催形式：	集合形式
開催場所：	富士通施設、他（首都圏）
募　集：	15 名程度（定員になり次第締切）
参加費用：	飲食代として、年間 27,500 円（内消費税 2,500 円） ※請求書（研修時の飲食代含む）は、交流会開始時に送付いたします。
申込方法：	LS 研 Web サイトよりお申し込みください。 https://jp.fujitsu.com/family/lsken/ ※後日、参加確定通知を事務局から送付いたします（3 月下旬）。
申込期限：	2024 月 3 月 8 日（金）

以上

＜お問い合わせ先＞
LS 研事務局　担当：小田、戸張　　（富士通株式会社 LS 研推進部内）
Tel: 050-3459-2669
E-mail:fj-lsken-managers@dl.jp.fujitsu.com

2024 年度　マネージャーズ交流会実施概要

概要	業種・業界の最新動向や人材育成(部下育成)、プロジェクトマネジメントなどについて意見交換を行います。
主な参加のメリット	・異業種の参加者との意見交換が自己啓発となり、大きな成果が得られます。 ・LS 研の “Give＆Take” の精神により、新たな知見収集と人脈形成が可能です。 ・自社またはご自身の課題について、意見交換から解決策のヒントが得られます。
参加条件	**・LS 研会員の課長クラスの方（1 社 1 名様）** ・年間を通じて、継続参加可能な方（代理出席不可） ・意見交換したいテーマをご準備いただける方
毎月の進め方	・討議したいテーマを参加者全員から持ち寄っていただき、毎月の発表者を決定いたします。 ・発表者は、テーマ扇に関してご発表いただきます。発表者からのインプット情報を基にグループ討議を行い、議論や質疑応答を通じてそのテーマについて深掘りいたします。
年間スケジュール	【4 月】：キックオフ　初回は、2024 年 4 月 25 日（木） 年間討議テーマの選定および発表順を決めます。
	【5 月~翌年 2 月】 発表者からテーマに関する情報をご説明いただき、その後グループ討議を行います。
	【翌年 3 月】：成果報告会 上司や職場の方々をお招きし、1 年間の交流活動の内容とその成果を「成果報告会」にてご発表いただきます。
意見交換のテーマ例	・人材育成（部下の育成指導、働き方改革、チーム力向上） ・マネジメント管理（外部委託者の管理、リスクマネジメント、プロジェクトマネジメント） ・先進技術の動向と利活用について ・自社の取り組み事例、課題 ※自社製品やサービス等の紹介はご遠慮ください。

【ご参考】2023 年度　マネージャーズ交流会　発表/討議テーマ

※2023 年度は集合形式を基本として開催いたしました。

開催	テーマ
4 月度	初顔合わせ、自己紹介、テーマ検討、年間計画検討
5 月度	部下のレジリエンス向上について　／　アフターコロナの人材育成（コミュニケーション）
6 月度	人材育成（組織）　／　データマネジメント
7 月度	レジリエンス
8 月度	ユーザ部門と IT 部門の役割
9 月度	ChatGPT
10 月度	要員計画
11 月度	テレワーク時代のマネジメント
12 月度	品質管理
1 月度	見積りの精緻化について
2 月度	3 月報告会に向けた資料作成準備
3 月度	報告会

＜当日の時間割(例)＞

15:00～15:55　（ 5 分）開会
（20 分）発表（発表者による情報提供/質疑応答）
（30 分）グループディスカッション 1（少人数のグループに分かれて討議）
16:05～17:00　（30 分）グループディスカッション 2（メンバーを変えて少人数のグループ討議）
（20 分）全員から本日の気づきや感想を発表（情報共有）
（ 5 分）閉会

＜参加者の声＞

- 同じような立場のメンバーが集まっているため、職種、業種が違っても同様の課題・悩みに対する討議ができた。
- 社外の方との交流で自社の取り組み状況がよくわかった。社内への紹介や還元に役立つ。
- 進め方や討議テーマを自分たちで決められるので進めやすい。
- 討議の中で自社の問題点を見つけることができた。
- 自分が詳しくない内容は社内で詳しい人に聞いたりして知識の幅が広がった。

＜報告会参加者(上司)の声＞

- 社外の同じ立場の方々との交流の場が、非常に有意義だと感じた。
- 同じ悩みを共有、共感できる場は素晴らしい。得る物も多くある。